

新型コロナウイルス対策について／学生へのお知らせ（第3報）

弘前学院大学 看護学部長 柳澤尚代

【新型コロナウイルスに関する対策が、より具体的になってきています。】

○国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例が見られます。この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。今、重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、小規模な患者の集団(クラスター)が次の集団を生み出すことの防止です。

○これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。

○一方、スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テント、ライブハウスなどでは、一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。

○このように、集団感染の共通点は、特に「換気が悪く」「人が密に集まって過ごすような空間」「不特定多数の人が接触する恐れが高い場所」です。（厚生労働省発表 3月1日版より）

【学生の皆様へのお願いです。】

○お休みを利用して、ライブハウスやコンサートに出かけている学生もあるようです。

○しかし、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることは、極力避けてください。

○外出する場所は、安全な場所かどうかを事前に確認しましょう。

○また、一人一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけてください。

【看護学部の学生として、以下のことに注目し対応していきましょう！】

1. 新型コロナの世界的な発生状況に関心を払い、最新の情報を把握しましょう！
2. WHO 及び日本政府から発信される正確な情報を収集し、冷静でかつ落ち着いた対応をしましょう！
3. 予防について個人でできることは、「うがい・手洗い・マスクの着用」です。

2020年3月6日